

平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトブレイン株式会社
 コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 浩文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 木下 鉄平

TEL 03-6214-1700

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	2,508	△15.0	296	△27.1	289	△29.1	130	△41.1
21年12月期第3四半期	2,951	—	406	—	409	—	221	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	445.44	—
21年12月期第3四半期	756.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	2,085	1,131	45.6	3,254.19
21年12月期	2,196	1,012	37.6	2,824.02

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 952百万円 21年12月期 826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	—	—	0.00	0.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	△8.3	280	△34.7	270	△35.3	140	△55.0	478.55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
 新規 ー社 (社名)、 除外 ー社 (社名)
 (注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
 (注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無
 (注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年12月期3Q 309,550株 21年12月期 309,550株
 ② 期末自己株式数 22年12月期3Q 17,000株 21年12月期 17,000株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 22年12月期3Q 292,550株 21年12月期3Q 292,550株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の需要回復等を背景に景気はゆるやかな回復基調で推移していましたが、急激な円高の進行や株安、政府の経済対策効果の息切れ等の影響もあり、企業の設備投資に陰りも出てきました。引き続き高い水準の失業率など景気の先行きは不透明なままです。

このような経済状況の下、「営業課題解決事業」を推進する当社グループは、「営業力強化」「業績改善」「コスト削減」「人材強化」などへの投資意欲を見せる顧客のニーズに応えるべく努めてまいりました。主力製品であるSFA/CRMパッケージソフト「eセールスマネージャー」については、顧客のニーズやマーケットの変化に合わせてグレードアップした「eセールスマネージャー Remix Cloud」の販売を6月より開始し、合わせて、マーケティング、アウトソーシングを支援するBPO事業の強化にも継続して努めてまいりました。

その結果、IT力および営業組織力を高める「eセールスマネージャー」のクラウドサービスやライセンス販売とそれともなう開発販売は前年同期には及ばないものの当初の見込みどおり推移し、また店頭マーケティングなどのマーケティング力強化事業や営業マン育成コンサルティングなどの人材強化事業が堅調に推移したことから、第3四半期連結累計期間における売上高は2,508百万円（前年同期比15.0%減）となりました。損益面に関しては、本社事務所移転による家賃削減効果を含め、販売管理費が改善されたことから、営業利益296百万円（前年同期比27.1%減）、経常利益289百万円（前年同期比29.1%減）となりました。四半期純利益は法人税等調整額の影響もあり130百万円（前年同期比41.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ110百万円減少し、2,085百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加207百万円、受取手形及び売掛金の減少53百万円、繰延税金資産の減少78百万円、差入保証金の減少138百万円などです。負債は前連結会計年度末に比べ229百万円減少し、954百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加8百万円、短期借入金の減少200百万円、未払金の減少63百万円、前受金の増加55百万円などです。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ118百万円増加し、1,131百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加130百万円、少数株主持分の減少6百万円などです。自己資本比率は、45.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ207百万円増加し、1,152百万円となりました。各キャッシュ・フローの増減とその要因は次の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は364百万円（前年同期は590百万円の収入）でした。これは主に税金等調整前四半期純利益289百万円、減価償却費97百万円、売上債権の減少53百万円などの増加要因と法人税等の支払額69百万円、移転費用の支払額35百万円などの減少要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は45百万円（前年同期は169百万円の支出）でした。これは差入保証金の回収による収入138百万円、無形固定資産の取得による支出42百万円、子会社株式の取得による支出43百万円などの結果によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は200百万円（前年同期は255百万円の支出）でした。これは短期借入金の返済によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年2月5日に公表いたしました平成22年12月期の連結通期業績予想から修正していません。

なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性がある事をご承知おきください。

2. その他の情報

- (1) 重要な子会社の異動の概要
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
該当事項はありません。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要
該当事項はありません。

- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,152,822	945,048
受取手形及び売掛金	376,955	430,901
商品及び製品	40,668	39,281
仕掛品	46,244	56,445
原材料及び貯蔵品	518	924
繰延税金資産	65,918	144,632
その他	47,356	40,556
貸倒引当金	△4,043	△4,625
流動資産合計	1,726,438	1,653,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,145	45,145
減価償却累計額	△14,363	△4,933
建物及び構築物(純額)	30,782	40,211
その他	260,256	270,397
減価償却累計額	△221,336	△221,741
その他(純額)	38,920	48,655
有形固定資産合計	69,702	88,867
無形固定資産		
ソフトウェア	156,073	185,170
のれん	12,363	4,488
その他	915	915
無形固定資産合計	169,351	190,574
投資その他の資産		
投資有価証券	57,789	61,604
差入保証金	53,763	192,050
破産更生債権等	15,150	207,475
繰延税金資産	970	907
その他	7,609	9,280
貸倒引当金	△15,150	△207,475
投資その他の資産合計	120,133	263,841
固定資産合計	359,187	543,284
資産合計	2,085,626	2,196,447

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	152,166	143,678
短期借入金	357,512	558,088
未払金	51,879	115,682
未払法人税等	52,692	46,669
未払役員賞与	—	16,499
前受金	204,710	149,686
賞与引当金	56,646	34,544
返品調整引当金	—	5,475
その他	76,299	104,812
流動負債合計	951,906	1,175,136
固定負債		
繰延税金負債	2,161	8,644
固定負債合計	2,161	8,644
負債合計	954,068	1,183,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	△221,871	△352,184
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	957,641	827,328
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△5,628	△1,161
評価・換算差額等合計	△5,628	△1,161
少数株主持分	179,544	186,498
純資産合計	1,131,558	1,012,666
負債純資産合計	2,085,626	2,196,447

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	2,951,387	2,508,098
売上原価	1,395,436	1,229,842
売上総利益	1,555,950	1,278,255
割賦販売未実現利益繰入額	—	1,900
割賦販売未実現利益戻入額	—	5,962
返品調整引当金繰入額	1,446	—
差引売上総利益	1,554,504	1,282,317
販売費及び一般管理費	1,148,408	986,185
営業利益	406,095	296,132
営業外収益		
受取利息	1,105	485
持分法による投資利益	8,994	—
補助金収入	—	2,839
違約金収入	—	1,632
その他	11,949	959
営業外収益合計	22,050	5,916
営業外費用		
支払利息	17,850	7,097
持分法による投資損失	—	3,900
為替差損	26	1,227
その他	1,213	0
営業外費用合計	19,090	12,225
経常利益	409,054	289,824
特別利益		
投資有価証券売却益	18,291	—
持分変動利益	—	85
在庫調整勘定戻入益	36,254	—
その他	99	—
特別利益合計	54,645	85
特別損失		
固定資産除却損	7,729	313
固定資産売却損	252	—
関係会社出資金売却損	91,171	—
貸倒引当金繰入額	6,565	—
たな卸資産廃棄損	11,163	—
本社移転損失引当金繰入額	79,000	—
その他	17,488	—
特別損失合計	213,372	313
税金等調整前四半期純利益	250,327	289,596
法人税、住民税及び事業税	22,395	63,584
法人税等調整額	△48,137	72,166
法人税等合計	△25,741	135,751
少数株主利益	54,677	23,531
四半期純利益	221,392	130,313

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	907,895	801,665
売上原価	451,516	407,127
売上総利益	456,378	394,538
割賦販売未実現利益戻入額	—	1,162
返品調整引当金繰入額	1,446	—
差引売上総利益	454,932	395,700
販売費及び一般管理費	334,249	320,026
営業利益	120,682	75,673
営業外収益		
受取利息	209	236
持分法による投資利益	2,206	6,854
為替差益	2,126	—
補助金収入	—	2,057
違約金収入	—	1,518
その他	3,478	—
営業外収益合計	8,020	10,665
営業外費用		
支払利息	5,499	1,410
為替差損	—	1,283
その他	—	96
営業外費用合計	5,499	2,790
経常利益	123,203	83,548
特別利益		
貸倒引当金戻入額	130	—
その他	99	—
特別利益合計	229	—
特別損失		
固定資産除却損	7,729	—
固定資産売却損	252	—
本社移転損失引当金繰入額	79,000	—
その他	1,659	—
特別損失合計	88,642	—
税金等調整前四半期純利益	34,790	83,548
法人税、住民税及び事業税	18,634	27,408
法人税等調整額	△40,218	7,585
法人税等合計	△21,583	34,994
少数株主利益	17,937	8,089
四半期純利益	38,437	40,464

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	250,327	289,596
減価償却費	127,860	97,072
のれん償却額	2,444	5,675
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,569	△192,907
長期前払費用償却額	1,212	1,224
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,219	22,361
返品調整引当金の増減額(△は減少)	427	△5,475
受取利息及び受取配当金	△1,105	△485
支払利息	17,850	7,097
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,291	—
関係会社出資金売却損益(△は益)	91,171	—
持分法による投資損益(△は益)	△8,994	3,900
有形固定資産売却損益(△は益)	252	—
有形固定資産除却損	7,729	313
たな卸資産廃棄損	11,163	—
在庫調整勘定戻入益	△36,254	—
本社移転損失引当金繰入額	79,000	—
持分変動損益(△は益)	—	△85
その他の特別損益(△は益)	807	—
売上債権の増減額(△は増加)	46,097	53,621
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,714	8,203
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,394	8,535
その他	35,673	176,054
小計	628,052	474,702
利息及び配当金の受取額	1,105	485
利息の支払額	△18,370	△5,793
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△20,188	△69,522
移転費用の支払額	—	△35,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	590,599	364,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,465	△6,860
無形固定資産の取得による支出	△90,078	△42,822
投資有価証券の売却による収入	44,458	—
子会社株式の取得による支出	—	△43,092
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△85,527	—
差入保証金の差入による支出	△34,180	△510
差入保証金の回収による収入	2,318	138,708
長期前払費用の取得による支出	△5,166	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,641	45,423

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△255,000	△200,000
配当金の支払額	△5	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,005	△200,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,279	△2,136
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	175,231	207,773
現金及び現金同等物の期首残高	1,035,786	945,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,211,018	1,152,822

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。